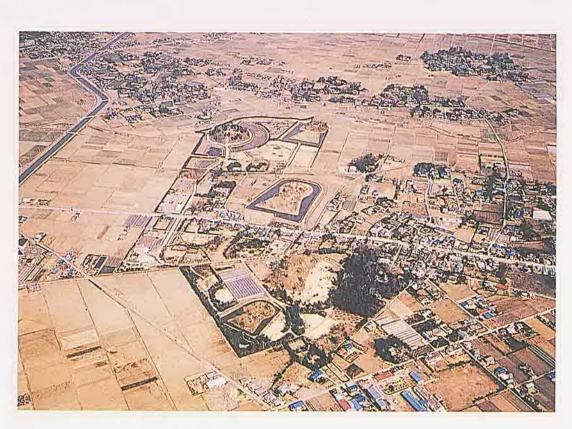
図書館だより

埼玉県立図書館

27号



ち(登頂可能)雄大な古墳群を眺め 丸墓山・稲荷山の墳頂部に立

さきたま古墳群

日本有数の規模を誇る大形古墳群で 墳群」は、古墳時代後期における東 地にある国の指定史跡「さきたま古埼玉県名発祥の地、行田市埼玉の

とが発掘調査等により判明している。 二十万の人々が見学に訪れている。 剣」「画文帯神猷鏡」等が展示されて 山古墳から出土した国宝「金錯銘鉄 跡公園として整備が進められ、稲荷 いる「さきたま資料館」には、 七世紀初頭にかけ、埋没したローム 人形前方後円墳を有するが、 現在は「さきたま風土記の丘」史 さきたま古墳群は、五世紀末から 数基の古墳が存在していたこ 八基の

台地の上に築造されたものと推定さ 昭和61年3月15日 編集·埼玉県立国研館

油利市勘砂3-1-22 ...

発行・埼玉県立浦和図書館

(0488) 29 - 2821

涿の

林に放り 乗り込んだ。 員ともよく連絡をとって、 出されて、ホテル行のバス たが要領よく見物できた。 日本語科卒業者なので、添 である。現地ガイドは北京 四時半北京空港着なのに天国旅行は番狂わせから始ま

「ここは有名な廬溝橋です」とガイドがいう。予定表には北京市内のホテルと書いてあるのに、市街地を地でラルバーツアーの十七名は約二に描られる身となったのである。に描られる身となったのである。に描られる身となったのである。に描られる身となったのである。にが暮れ、楊と桃の見事な並木の太い幹に塗られた白い石灰が、車道れ、広い路の真中に青い光を放つ裸に繋るボブラの幹から電線が引かれ、広い路の真中に青い光を放つ裸に繋るボブラの幹から電線が引かれ、広い路の真中に青い光を放つ裸に繋るボブラの幹から電線が引かれ、広い路の真中に青い光を放つ裸にないる。バスは尾灯だけを赤く光らせいる。バスは尾灯だけを赤く光らせいる。バスは尾灯だけを赤く光らせいる。バスは尾灯だけを赤く光らせいる。バスは尾灯だけを赤く光らせいる。バスは尾灯だけを赤く光らせいる。 もなくなると光度の低い前照灯を強前照灯は消したままである。釣電球

と判りません」という。運転手は日く判りません」という。運転手は日本語を知らない。現地ガイドは「話を照っている。車の揺れが運転手のに黙っている。車の揺れが運転手の上半身の単調な上下動に変って、次上半身の単調な上下動に変って、次上半身の単調な上下動に変って、次上半身の単調な上下が重要がある。 く判りません」という。運転戻る。行く先を客が尋ねても 戻る。行く先を客が尋ねても 小さい部落に入ると中国人の泊る

は別面がほうずき色の灯をとぼして現 がはっずき色の灯をとぼして現 がはっずき色の灯をとばして現 がはい土の家だが薄明りの下 に飯店の看板が見えたから旅館だろ う。そこに泊ることはなかろうと思 う間もなく、また闇の中に入る。 「もうすぐです」と添乗員が客を 安心させて十分もすると、健園飯店 という「熱烈歓迎」の看板が出ている一角に車がすべり込んだ。 これが山東省涿県の三国志旧跡で あった。永定河に近い河北の涿の地 は劉備が生まれ母と暮した所である。 が痛飲し酔いつぶれた所である。 が痛飲し酔いつぶれた所である。 が国人のため中国風ホテルに復元 したものだという。柳の繁る中に赤 したものだという。柳の繁る中に赤 とたものだという。柳の繁る中に赤

も内地の

た。敷石の中庭に出て回廊に点るラいる。満服したところで裏院へ戻っ黄鶏頭が蛍光灯の白色光に浮び出て

大理石に

「涿県人民政府・共産党本部」という看板が出ている建物の門には、いう看板が出ている建物の門には、「外国人出入禁止」の板が立ち、町角の電柱にスピーカーがあり、中国語の放送が流れてくる。附近の民家を見るため横道に入る。出塀の中に竹見るため横道に入る。出塀の中に竹見るため横道に入る。出塀の中に竹見るため横道に入る。出塀の中に竹見るため横道に入る。出塀の中に竹見るため横道に入る。出塀の中に竹見るため横道に入る。出塀の中に竹見るため横道に入る。出塀の中に竹見るため横道になる。出塀の中に竹りながあって、狭い入口は崩れそうな古い土壁で、のぞき見するする。これが現代の添の地であった。これが現代の添の地であった。これが現代の添の地であった。 静かな大陸の秋の夜を満悦した。等を眺め、満天に輝く星空の下で 掃する婦人などで一杯であった。る老人、ジョギングの若者、街を と表に出る。道路には大極拳を 両天に輝く星空のr や陶器の椅子、テ-のかな明りで、大型 早速桃園を見

街を

明の十三陵である。「小心火車一慢二種三通過」と書かれている踏切で、重は一時停止しない。火車は遠くから汽笛をならしてくるからである。途中自動車事故を三度も見た。柳樹にトラックが衝突し交通遮断。しかし大通りと歩道は同じ広さである。中道の事故車、なぎ倒され傾いた車

県内 図書館めぐ

当果は 追感はま

、図書が浮き出るように見えま、はまったくありません。

町立図 書

バーを始め、辞書・事典に至るま)を考え、雑誌のバックナ運営面においても、町民の「利用

います

運営面においても、

昭和61年3月15日

柳の大木、物見高い群衆などに関係なく車はすべて歩道へ向けて進行する。農村地帯では歩道に農作物を自由に展げて乾しているが、事故ともなれば作物の上を平気で車は通り抜けて行く。

真黒に日焼した子ども達が、鉛の近づくのを泳ぎながら待っている。船づくのを泳ぎながら待っている。船上から客が投げるキャンデーを、立、泳ぎで受取るためである。「投げないで下さい」とガイドはいうが、子ども達は魚と同じように天真らん慢に騒いでいた。 現在、全町あげて「牧守り丁」元荒川の自然堤防上に発達した、一元荒川の自然堤防上に発達した、一 の自然堤防上に発達した、門は、中山道の宿場町とし の宿場町として

は林は大都市で街路樹が素晴しい。 音楽が聞えていた。窓を明けて眺め 音楽が聞えていた。窓を明けて眺め ると広場の彼方に照明のライトが輝き、屋外体育場にローラスケートを き、屋外体育場にローラスケートを き、屋外体育場にローラスケートを でいた。翌朝太陽が昇りかけた でから、夜目に広場と見えた運動場 のトラックを幾組もの男女が競走し でいた。

が、天井が三・四mと高いので、王 す。そのまま進むと、一般書コーナーで、六段書架で構成されていますって、六段書架で構成されています。 ゆ 左 ナま

させることができたことは嬉しい。に迷わされず意のまま好奇心を満足

TEL地

○四八五上四八上七五二三、吹上町富士見一二二二六

きの私は子備知識を図書館

た。俗説

概 要

○施設 鉄筋コンクリー ○施設 鉄筋コンクリー 書庫·作業室·更衣室等



(にぎわうカウンター)

り、利用者に好評です。 したので、返却時の待時間がなくなまた、貸出方法は回数券方式を採用 また、貸出方法は回数券で、すべての蔵書を貸出

八十六誌、 、新聞六紙 図書二方四千冊、

打 木

省官吏となり八年九月依願退官、八大学政治経済学部を卒業する。 大蔵大学政治経済学部を卒業する。 大蔵川越中学(現・川越高校)、第一早稲田 3 年六月より「作家群」を創刊主宰す 唐子村 (現・東松山市) で幕す。 る。本名保、通信省官吏の父徳三郎、 十一日、大阪府北区上福島に生まれがいる。打木は明治三十七年四月二がいる。打木は明治三十七年四月二 子尋常小学校を卒業するまで比企那 い子の次男である。三歳から唐 県立

進歩的運動)に関係して、 十一年二月には「晩春騒」が「作品」の「創作特集号」に載り注目され、上年六月、「喉仏」が「文学評論」 に採られるなどして文型に登場する (岡邦夫九州大学教授を中心とする 同年七月十日ゴムアカデミイ事件 「新進作家十二人最小短篇傑作集」 「新人コンクール号」 「截人コンクール号」に、四月に

> 第一回芥川賞候補に擬せられる。 物語」(九年八月)を「作家群」に発 事」(八年七月)「管」(九年二月)「小坪すでに一家を成した作品といえる「魔 の修業時代作家というよりは寧ろ、群」に発表した「全貌」等、同人雑誌 産文学を提唱して、十年 した「般若」が青野季吉に認められ、 誌「作家群」は廃刊になる。その間、、子、佐多稲子らと共に検挙され、同 十一年五月から十二年||月まで||文 十年十月に「文芸首都」へ掲載 同人雑誌 月作家

縁故による。以来役人と納税者の関 事じている。これは打木が東京厩橋 事じている。これは打木が東京厩橋 めて」は川端康成に激賞されている。「土」以上だと賞賛され、「支流を集「土」以上だと賞賛され、「支流を集作家の地位を確定する。「部落史」は の墓」、十二年十月「文学界」に掲載 十月「文芸春秋」に発表した「地底 芸首都」に連載した長篇「部落史」 した「支流を集めて」等の作品で、 によって芥川賞候補となり、十一年

4

年に、打木は時の農相有馬頼寧のき年に、打木は時の農相有馬頼寧のき

アルに写し出したものが多い。また、 大東亜省等から特派員として満蒙北 大東亜省等から特派員として満蒙北 大東亜省等から特派員として満蒙北 大東亜省等から特派員として満蒙北 大東亜省等から特派員として満蒙北 文学の先駆的作品である。 文学のあり方を探りながら、ことに品には、政治主義から日常主義へと 「温かき歴史」等は、いわゆる開拓をつくる人々」(十四年八月・新潮社) 農村の近代化にともなう種々相をリ

主宰し、児童文学にも筆を染めて「生第二次「作家群」(四十一年五月)を 戦後は、「大地」「農民文学」の創刊 わり農民文学を書き継ぐ一 Tj.

係でなく、 農民作家として地歩を固め とここのである。 マース学の弟子としての交際 家町のき

戦争期にかけて書かれたこれらの作 プロレタリア文学崩壊期から日中集めて」(十四年三月)を刊行する。 落史」(十三年十一月)を、新潮社の書房の「新農民文学叢書」に長篇「部農民文学叢書」に長篇「部農民文学盛行の気運の中で、砂子屋 「土の文学叢書」に作品集「支流を

イ児童出版文化賞等)「大地の園」(全本社・芸術選奨文部大臣賞・サンケーの企業を表別である。) 「大地の園」(全大巻・四十七年七月・実業之日 中央公論社二十 口活映画化)「天の闌」 六歲」三十 pu

四巻・五十三年四月・偕成社・日本 児童文芸家協会賞)等がある。「天の 関」は打木が幼少年期をすごした唐 子村(現・東松山市)を、「大地の 関」は川越市をほとんどその舞台と し、主人公保の小学校六年間、中学校五年間の生活をとおして、「地には 校五年間の生活をとおして、「地には が流れる」武蔵野の風姿を克明に描 き、「母こそ子の心の風土の大地である」と言う打木村治の郷土埼王文字 る」と言う打木村治の郷土埼王文字 それ以前十数年を所沢市金山町に住そして現在稲荷町に移って久しいが、 の代表作品である。 んでいる。その山口

(日本ペンクラブ会員) 学碑がある。打木揮豪の 観音に打木の文 「孤寒を旅

榎本了)



3

染め」

5 11 16

(金)

「芹沢銈介の美の世界」

.

型

1 (-) (S) (F)

昭和61年3月15日

(L)

(E) (B) (B)

県立浦和図書館 ・新着フ 3 月 18 日 (火) ルム映画会 14

.

5 || 10 ||

10

14 時

しのぶの明日」

内容時 0 存休み名作映画会 3 「おけさんにVサ 28 日(金)

いじめ

っことあばれん

ぼう

内目寄時● 4 旗映12 画会 「與羽の鷹使い」・「秩父事件 「青葉学園物語」 14

県立熊谷図書館

0 存 4月5日出 10時 グル・キャ 十五少年漂流記」・ 10 時 「ジャン

0

□時 4月18日 金定例映画会

多郷

土を知る映画会

映画会

6月20日(金 15

「野鳥とともに」・「 作映画鑑賞会 「さくらんぼ坊や・4・5」 「ふるさと

内目内目内目客時容時 . K 4 ウ 3 オココ 月 1 日 ココ 日 1 ア (日) サ 5 月 24 日 山 フラ 6月28日出 7イング・アウェ/ 14時 14 14 14 米生たかを・ボ # イノアル ルズ」 九下

内容

「黒潮物語」

日時 4月12日出 「ラビリンス/東

子供映画会 「青葉学園物語」 「コアラちゃんの消防隊」 の太郎グマ」・「森の王者」 4月19日(土) 14 二山

内時 「ふるさと埼玉」・「パレオ ラドキシア 10 14 11.

●記録フィルム映画会−日本の美− 「桂雕宮」・「日光東照宮」:「芹 5 月 24 日 田 沢銈介の美の世界」 14 時

●春休み映画会 3 月 25 日 火

内容 ●春休み子供映画会 「青菜学園物語」 時 13 時半

3月27日休

内容 3月27日休 10時・13時半・ なライオン」・「砂つじのよう 「森の王者」・ 15 10 時 13時半

内容 0 春休み親子映画会 10世 10世 「ぼくのオヤジとぼく」 10 時

0 名画鑑賞会 「しのぶの明日」 4 月 26 日 (土) 10 時 13時半 13時半

内科時 13 10 時 時 半・

> 1780 さくらんぼ坊や2」・ 4 月 24 日 休 「さくらんぽ坊や1」 川越の職人」・「奥羽の 心をはぐく 71日休 13時半 10日(水) 13時半 13時半 13 . 「幼児 17 既使 W

5 月 22 日 (木) 5 月 29 日 (本) 5月8日 心を…どうしますか「さくらんぼ坊や4」 さくらんば坊やる」 の手 (4) 13 時 13 時半 13時半 か . 一幼い

「西アフリカの音楽」 恋し懐かしはやり 5月15日休 の音楽から」 4月17日休 のガムラン音楽」・「イラ ド・コンサー 12時半 12時 <u>M</u>I . ジャ 2

全ての催し物は無料です。 会場です。詳細は県立各館へおたず 会場です。詳細は県立各館へおたず ねください。

る」・「芭蕉布を織る女たち

「芹沢銈介の美の世界」・

彫

書館を示す。ただし、県立熊谷図書 書館、「東大」は東京大学経済学部図 書館、「東大」は東京大学経済学部図 一覧を示す。ただし、県立熊谷図書

館所蔵のものは表示せ、

読書グ さな読書会

北朝霞読書会

がいくつかあります。 もいえる私達の町には、 かいくつかあります。 り る小さな公民館です 前には、 、浜崎団地の中にあます。 北朝霞公民館 の一が埼玉都民と 大きな団地

クルで、発足してから六年になりま 座がきっかけで出来た少人数のサー

大学作品の鑑賞というよりは、作品の中の女性の生き方や作者の考え 活の中の女性の生き方や作者の考え が広い上に、それぞれが、さまざま が広い上に、それぞれが、さまざま に人生経験の豊かな人達ですので、 話は思わぬ方向に発展していきます。 最近は、特に老後の問題に話が集 を大切に考えるようになってきていの変化で、子育てを終えた後の人生中してしまいます。ライフサイクル

るからだと思われます。 毎回の作品は、話のきっかけ作り といったところでしょうか、自分自 といったところでしょうか、自分自 といったところでしょうか、自分自 を可の作品は、話のきっかけ作り ないきます。

私達の貴重な心の財産になっていまうが、数多くの作品から得たものは、 うが、数多くの作品から得たものは、本の読み方は、人それぞれでしょ るからだと思います。 (行木真佐子)



本を読むだけで充分満足してい

す。
うになり、毎週主曜日の午後二時か などで約八百冊の蔵書があります。 民館から借りた図書及び寄贈、購入 民館から借りた図書及び寄贈、購入

してくれます。例えばづくりなど子ども達も積極的に参加 今では、貸出し・行事のポスターの行事を通して交流を深めています。 貸出しの他に夏休み野外映画会・

「私は一年生のころからなかよし文 明に行っています。おとなの人も借 りに来ます。おとなの人は、小さい 子に紙芝居や本を読んであげます。 私も時々借りる係や返す係をやりま 私も時々借りる係や返す係をやりま

った特別な活動は一切していません。有った特別な活動は一切していません。ることがたくさんあります。文集を、考え大婦の問題、病気や健康など、考え は、自治会の集会所を利用できるよ

し文

住いの一部をお借りし、又七月から二カ月後、宝性院というお寺のお 十八日のことでした。 並公園で青空のもと「なかよし 童公園で青空のもと「なかよし 武動物公園駅から約一キロ、上

「私は伊週なかよ」これからも文庫が終 でいっはいです。

さい子も言う事をよく聞いてくれるはもう文庫のお姉さんです。 からで、友達に紹介されて来ました。 のでとてもうれしいです すをよく聞いてくれる 五年・

西村真佐子

でも「なかよし文庫」を続けていきでも「なかよし文庫」を続けていきましたが、時間前から来て待っ られ、今では四〇人位の利用者数と も達も部活や習い事などに時間をと っているようです。 このように「なかよし文庫」 一時のもの珍らしさも消え、 子と を思

蛭田 . 須永・



東京瓦斯90年史 市 東京瓦斯 83 72

情報社 (県浦) 62 涯

永塚一

答

電気

日本财界人物伝

第2巻

咨潮出

版

64

(東大)

渋沢栄一 渋沢柴一 前鏡 雨夜譚 渋沢栄一述 岩波書店 国宣波沢栄一翁 実業之世界社 坂田吉雄著 民主教育協会 38 渋沢秀雄著 展進 望月芳郎著 日本経済近代化の恩人 発送書店 . 84 を まず . 1 を が . 1 を が . 1 を . 1 紙砚社 儿三二 43 68

渋沢翁は語る

其生立ち

岡田純夫

[県浦]

編 斯文書院

父 . 32 汉 . 32

32

波沢栄一評伝 71

生駒粂造著

有樂社

淡沢菜一伝記資

料

全 68

恐

摆

幸田露伴著

岩波書店

細

渋沢栄

伝記資料刊行会

東京電力30年

史

東京電力

83

日本発送電往史

日本発送電社

渋沢栄一 (県浦) 39 白石喜太郎著 (県浦) 艮 沼依山著 刀江書 三省

東 無 30 県 浦 東 58

東亜燃料工業

71

日本石油史

伊藤一隆編著

日本石

(東大)

財界物故傑物伝

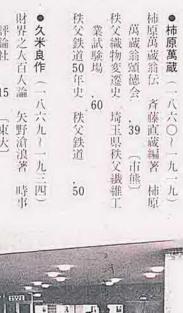
实業之世界社

36

小倉常吉伝

76 明 二 八 六 五 ~ 著 者 ~

小介常吉(四)



秩父鉄道50年史 業試験場 , 20

60

埼玉人物小百科 群論社 ,15 • 久米良作 一八六九 (東大) 埼玉近代史研究会

新井章治

料井章治伝則

行会 57

57

財界物故傑物公 日本社 日本社 の実業家 亿 03 人物の解剖 八三元し **実業之世界社** 儿二 実業之

財界物故傑物伝 原善三郎 (東大) 八八八 実業之世 界礼九 36.

橫浜與信銀行30年史 岡崎亮一

50

[東大]

池田さぶろう著

講談社

森永乳業 50 年 64 半郎 森永55年史 森永製菓 54

県

赤洋菓子史 日本洋菓子史 日本洋菓子史 日本 とともに (県浦) - [東大] 大野勇編著 大野勇編著 森永乳業 日本洋菓子協会。67 60

諸井貫一(一 八九六十一九六八)

> 諸井貫一追想文集 埼玉銀行史 埼玉銀 財界回想 61 社 私 財界の顧 52 の顧 61 書 (東京) (東京) 69 (県浦) (東大) 想文集 秩父セメント 埼玉銀行 : 68 第12集 口本工業俱楽部 日本経済新聞 67



財界 日本の人脈 *** 史 秩父セメント 読売新聞社,72

| 諸井会長と大友社長 | 諸井大友記念 | 諸井恒平(一八六二-一九四一)

問 六曜の意味と由来について 知りたいのですが…。 答 六曜は、六輝ともいい、六 曜星の略で先勝、友引、先負、 仏滅、大安、赤口の六個の星を いう。暦につく注の一つで、日 の吉凶をみるのに使われます。 その意味は、先勝は、朝から 全はでがよく、自分の方から事 を始めれば吉という。急ぎの用 や公事沙汰、訴訟に適する日と される。友引は、何事も引き分 けで勝負がつかないとする日。

又その算定は、陰歴の各月の一日目が一・七月は先勝、三・ 八月は友引、三・九月は先負、 四・十月は仏滅、五・十一月は 大安、六・十二月は赤口に当た るとし二日目以降は、先の順に 従い六日ごとに一巡する。 由来については、中国唐代の

日とされるが、正午だけは吉という。赤口という字から刃物では我をする日であるといわれ、怪我をする日であるといわれ、

秩父セメント50年史 版 , 64 [東大] 日本財界人物列伝 第一出版委員会 ,50 第1巻 秩父セメン (県浦) 青潮出

「芸芸時課」といわれ、五行に付会した時刻の占いであった。日本には、室町時代初期頃に伝えられ、現在のような名称と順えられ、現在のような名称と順度より民衆に広く使われるようになった。今でも、生活に深く根付いている。

まで、単で無する様子もなく、朝夕通るたびに、 弥生の季節となりますが、県立浦和図書館裏に の手服の大雪でした。あと一連貫ネーフ いまだ寒さを感じます。りが、仲々融ける様子もなく、

理館協力事業の「「図書館だより」も、皆様方から色々な御指導、御鞭撻を頂きましたが、何から色々な御指導、御鞭撻を頂きましたが、何とか本年度最後の号を発行することができましたが、解外から御執筆並びに写真を提供くだされた方、館外から御執筆並びに写真を提供くだされた方々に、厚く御礼を申し上げるとともに、来た方々に、厚く御礼を申し上げるとともに、来 四館協力事業の「「図書館だより」も、皆様方提供をいただきました。

「平凡社大百科事典」 5平凡社参考文献